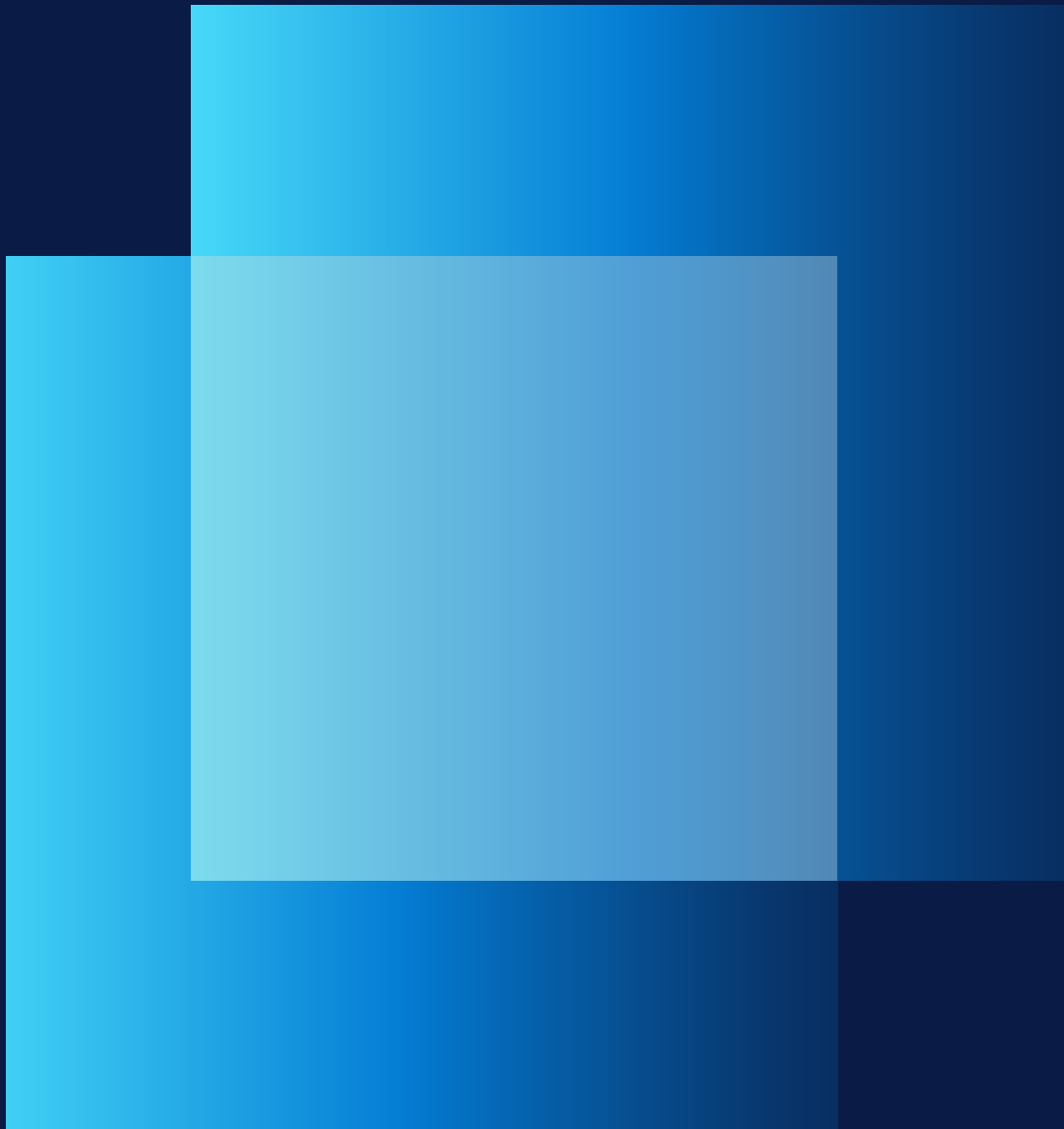


M&Aの展望： 次のステップに向けた CFO の計画



次のような方に有効な情報です。

- ✓ CFO として、M&A に関する会話において常に最先端の情報を把握していることを望んでいる。
- ✓ M&A のイニシアチブに斬新な考え方や戦略的ビジョンをもたらすことが職務責任に含まれている。
- ✓ M&A を利用して組織のデジタルトランスフォーメーションを加速する方法についてさらに学ぶことを望んでいる。



読了目安時間 : 5 分

目次

はじめに

取引はより複雑になり、
状況は変化し続けている _____ 3

1 |

破壊的な M&A は CFO に
より多くを要求している _____ 4

2 |

COVID-19 が M&A の再定
義を続ける _____ 6

3 |

国際的な M&A に対応する
ことでメリットが得られる _____ 8

はじめに :

取引はより複雑になり、 状況は変化し続けている

COVID-19 によってあらゆる場所のビジネスの変更が余儀なくされる前から、合併と買収 (M&A) の取引は変化していました。成功を収めているテクノロジー企業は、従来のビジネスにとって否定しがたい魅力を生み出しています。同時に、従来型のビジネスは不確実な経済において多様化を支援し、関連性を維持し続ける、対面型のハンズオン エクスペリエンスをもたらすことを認識しています。専門分野以外の業界で企業が地位を争っている状況では、" 通常の M&A " というものはもはや存在しません。

M&A における最高財務責任者 (CFO) の役割は、ファイナンス管理の統合に向けた軽快でプロアクティブかつ戦略的なアプローチの必要性を満たすために進化しなければなりません。

CFO は、次のような M&A シナリオに対応できる必要があります。

- 固有の支払およびサブスクリプション モデル。
- 国際ガバナンスおよびコンプライアンス規制。
- 企業、子会社、製品のシームレスな繋がり。
- ファイナンスプロセスの統合と自動化。
- あらゆる場所でのリモートワーク。

この eBook では、状況を変化させている合併と買収における 3 つのトレンドを特定し、各トレンドによって CFO の役割がどのように影響を受けているかについて説明します。

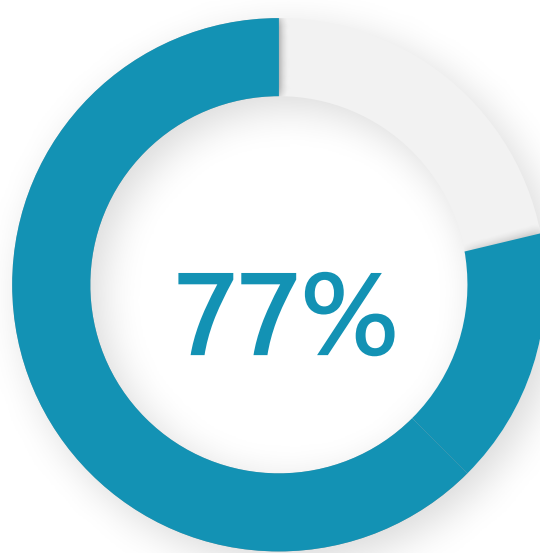
1 | 破壊的な M&A は CFO に より多くを要求している

破壊的な M&A は、テクノロジー企業の特徴である急速な成長と革新を利用することを表す用語であり、非テクノロジー企業が本来であれば成長できない分野で大規模な無機成長を遂げることを可能にします。また破壊的な M&A は、従来のセクターの境界を曖昧にします。

ファイナンス上のメリットに加えて、これらの取引は、新しいテクノロジー、人材、および運用モデルにアクセスできるようにします。このため破壊的な M&A は、特に CFO にとって、従来の M&A よりも本質的に複雑なものとなります。従来の M&A では、企業は類似しているか、明らかな相乗効果をもたらす他の企業を買収します。たとえば、自動車メーカーが工具および金型企業を買収して、自動車設計における革新を加速させるなどが考えられます。これら 2 社のファイナンス管理には多くの類似点があります。

破壊的な M&A 取引では、同じ自動車メーカーが、音声コマンド技術を開発している会社を買収するなどが考えられます。この場合、CFO は全く異なる運用モデルについ

て学び、それを既存のモデルと統合する方法を見出さなければなりません。これは破壊的な M&A の本質であり、このようなトランザクションは今後さらに一般的になっていきます。



企業の 77% は 3 年以内に新しいセクターで競争することを予想しています。¹

¹ Deloitte, 「Disruptive M&A: Are you ready to define your future? (破壊的な M&A: ご自分の未来を定義する準備はできていますか?)」, 2019 年。

CFO がイノベーションを実現して破壊的な M&A に迅速に適応する方法



ファイナンス管理システムをクラウドに移行し、さまざまな運用モデルを容易に統合できるようにする

- ソフトウェアの自動更新と簡単な更新を取得します。
- どこからでもファイナンス データにアクセスできます。

AI を活用したシステムを採用し、ファイナンス分析から推測を取り除く

- グローバルなファイナンス業務をリアルタイムで監視します。
- データ主導の意思決定を行い、結果を予測します。

運用上の相違に関係なく、企業間の業務プロセスを統合および自動化する

- 社員はより価値のある仕事に注力することができます。
- エラーが大幅に減少します。

ビジネス インテリジェンスに単一の情報源を提供し、すべての企業のデータを統合する

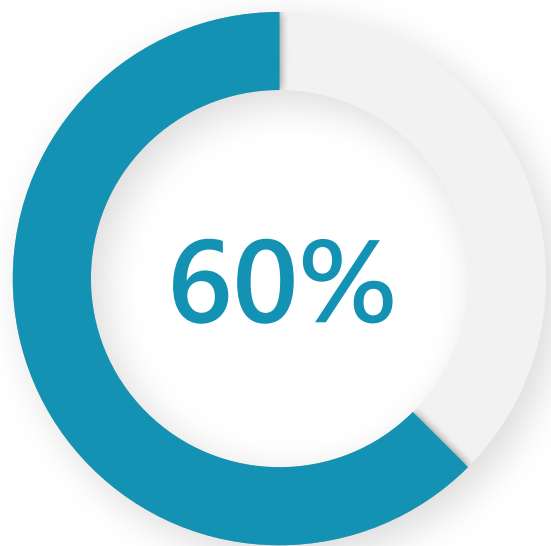
- 意思決定者に必要な可視性を提供します。
- ファイナンス管理を簡素化します。

2 | COVID-19 が M&A の再定義を続ける

ビジネスの観点では、パンデミック発生後の最初の数か月はすべてが不安に包まれていました。地域の食料品店から経済全体に至るまで、あらゆるものが停止した状態で、今後何が起こるかを予測するのは困難なことでした。その後混乱が静まるにつれて、業界全体の長所と短所が明らかになってきました。

企業は、既存の市場を守るか、回復を加速して繁栄を目指す立場に立つために、攻撃的および防御的な M&A 戦略の組み合わせを模索するようになりました。たとえば、堅固なファイナンス基盤を維持することに苦勞してきた企業は、回復のための資源を強化する機会を探しているか、買収の受け入れを積極的に検討する可能性があります。パンデミック中に予想外の成長を遂げた企業は、現在の地位をさらに強化する戦略的買収を行うためのリソースを保持しているか、合併に向けて有利な交渉を行う立場にある可能性があります。

これらすべてのシナリオにおいて、ビジネス全体の可視性を高め、データを合理化して、より優れた意思決定を促進できるインサイトを見出すことが CFO に求められています。



2020 年 3 月にパンデミックが宣言されて以来、回答者の 60% は M&A 活動に対する意欲を高めています。²

² Deloitte, 「M&A Trends Survey: The future of M&A (M&A トレンド調査: M&A の未来)」、2020 年。

CFO がファイナンスにおける柔軟性と回復力を提供できる方法



各ビジネスをシームレスにつないで一元化されたビューを実現するクラウドベースのファイナンス管理システムを採用する

- コネクテッド システムは、ファイナンス状況が変化しても、迅速かつ明確な可視性を提供します。
- システムの統合を簡素化することで、時間と労力を節約してこれらをほかの目的に使うことができます。

データを合理化し、AI と統合してより繊細なビューを獲得する

- ビジネスで実際に起こっていることを示すことのできるインサイトを明らかにします。
- データを使用して、ビジネス戦略に影響を与える意思決定を通知します。

買収した企業で何が起きているかに関係なく、俊敏性を保つために M&A と同じスピードで新しいファイナンス管理システムを展開する

- 子会社または製品ラインを迅速にセットアップします。
- 既存の法人のセットアップを新しいエンティティにコピーし、迅速でコスト効果が高く、一貫性のあるオンボーディングを実現します。

3 | 国際的な M&A に 対応することで メリットが得られる

各国の規制状況の変化により、対応はさらに難しくなっています。これはエラーのリスクを高めることとなります。世界中の政府は、独占事業の形成を阻止するなど、一般的な基準の観点において M&A の精査を拡大し続けています。また、米国政府が Tik Tok の米国事業を米国の買い手に売却することを義務付けた例に見られるように、国益の保護などの制限要因の観点においても同様の動向が見られます。

これらの変化し続ける規制に関する情報を継続的に把握するには多くの時間と注意が必要であり、企業が国際的な M&A を避ける原因にもなっています。これは同時に、進化し続ける規制に対応できる企業にとっての機会を広げています。適切なツールを備えた CFO は、変化し続ける規制要件に迅速に適応し、地域的およびグローバルなビジネス ニーズに対応して、税規制に準拠することができます。M&A プロセスにおいてデジタルトランスフォーメーションを採用する企業は、成長を推進する新たな競争優位性を生み出すことができます。

M&A 規制状況が進化し続ける中、M&A の実践者は、地域の市場および獲得可能な市場の両方において、最新の規制への準拠を維持する必要があります。³

—Bain & Company

³ Bain & Company, 「2020 Year in Review: The surprising resilience of M&A (2020 年を振り返る : M&A の驚くべき回復力)」、2021 年。

CFOが信頼性とコンプライアンスを提供できる方法



最新の規制で自動的に更新されるクラウドベースのファイナンス管理システムを使用する

- 最新の情報に基づいて迅速に適応します。
- 高い信頼性のシステムで精度を維持します。

すべての法人の地方税規制に自信を持って準拠する

- 包括的で正確な計算を行うため、日々のファイナンス管理と統合された柔軟な税決定マトリックスを使用します。
- 状況、規制、ビジネス要件の進化に応じてニーズに応える税計算デザイナーを構成します。

コンプライアンスの変更を警告するシステムにより、グローバルなファイナンスの複雑さとリスクを軽減する

- ファイナンス管理システムに搭載されている地域的およびグローバルなビジネス要件に対応し、容易にコンプライアンスを実現します。
- ビジネス要件の変化に対応するテンプレートを使用して、コストと時間のかかるコード変更を回避します。

Microsoft Dynamics 365 Finance

M&A における CFO の役割は時間の経過とともに変化し、トランザクション プロセス自体の中で変更されることさえあります。第一に、CFO は合併または買収前の重要なデューデリジェンス評価と戦略的ビジョンに対して責任を持っています。しかしその役割は、最もシームレスな方法で企業間のファイナンス管理を統合することに移行することがよくあります。適切なツールを備えた CFO は、M&A の取引中とその後に中心的役割を果たし、意思決定に影響を与えるリアルタイムの可視性を生み出すことを支援します。

Microsoft Dynamics 365 Finance は、トランザクションのファイナンス管理を超えて、意思決定の強化、売上の保護、リスクの軽減、コストの削減を実現するプロアクティブな運用への移行を支援します。クラウドの Dynamics 365 Finance は、M&A に着手する場合でも、他のビジネスと統合する場合でも、CFO に戦略的なメリットをもたらします。



**Dynamics 365 Finance の
ガイド付きツアーを見る**

[ツアーを見る >](#)



ライブ デモを依頼する

[営業担当者に問い合わせる >](#)



Microsoft Dynamics 365

© 2021 Microsoft Corporation. All rights reserved. このドキュメントは、現時点の情報に基づいています。このドキュメントに記載されている情報および見解 (URL などのインターネット Web サイトに関する情報を含む) は、将来予告なしに変更されることがあります。このドキュメントの使用に起因するリスクは、お客様が負うものとし、このドキュメントは、あらゆるマイクロソフト製品に対する何らかの知的財産権をお客様に付与するものではありません。お客様は、私的な参照目的に限り、ドキュメントを複製して使用することができます。